

職員紹介

今月は、広報イベント委員の職員紹介を行います！
 ① 子供の頃の夢は？
 ② 趣味・特技は？
 ③ なぜこの仕事を選んだか？ 3つの質問に答えて頂きます。



① 子供の頃は
 キャンディ・キャンディ
 のナースに憧れていま
 さん。その後はお花屋
 さん。という乙女チ
 ャクですが、実際にはカブト虫を追いか
 け、男の子とばかり遊んでいたおてんばな
 女の子でした。



① おもちゃ屋さん
 になることでした！
 フリーターの頃に
 トイザらスで
 アルバイトを経験し、
 ささやかながら夢は叶えられました。と
 も楽しかったんですが、クリスマス戦線
 はハードでした！



① 幼稚園の頃は
 お花屋さんで、
 小学校から高校
 まで保育士に
 なりたいと思って
 いました。水族館が好きで、一時期イ
 ルカの調教師にも憧れていました。
 ② ヨガやマツサージに行ったり、猫カ
 フェに行ったり、とにかく癒しを求めに
 出掛けています。

② 休日は、たまにゴルフに行ったり子ど
 もと外食に出掛けたりしています。老化現象
 に負けぬよう日々運動にも励んでいます。
 ③ 介護職に就いて十五年が経ちます。訪
 問介護時代は地方にいたので、毎回おもて
 なしを受け、手料理や季節の果りをお裾
 分けで頂くことも。仕事よりもお喋りが
 楽しみで、まさに相手の人生や生活に触れ
 ているという実感のある、楽しい時間です。
 利用者様から笑顔・思いやり・労わり
 をたくさん頂き、心ももった言葉が掛け
 て頂き、励まされたことも沢山あります。
 まだまだ未熟ですが、利用者様から気
 の遣い方、思いやりの心を日々教わって
 います。初心を忘れずにお仕事に励んでい
 たいと思います。

② 大学の頃には放送研究会でアナウン
 スをやっていたので、声を出したり朗読し
 たりは得意です。ただしアドリブは苦手
 です。
 ③ 利用者様に穏やかな時間を過ごして
 頂く為には、まず職員が穏やかでなくて
 はなりません。ストレスの管理には気を
 付けています。自然な笑顔が出せる状態
 を維持できれば、利用者様も笑顔を返
 して下さいます。お互いの日々のコンディ
 ションはありますが、小さなやりとりや
 笑顔を積み重ね、生活の中にその人らし
 い姿が感じられることが、このお仕事の
 最大の魅力だと感じています。

③ 高校生の時に特養へボランティア
 に行ったのがきっかけで介護職を志し
 ました。その時に大したお手伝いをして
 いないのに、手を合わせて感謝の言
 葉をいつて下さったのが嬉しく、もっと
 学んでこの仕事を深めたいと思いまし
 ました。
 日々の関わりでは、「自分だったらど
 うしたいか」「どうされたくないか」
 を考えながら接しています。入居者
 様が穏やかに安心して過ごして頂け
 るよう努めていきたいと思っています。

編集後記

あっという間に秋深し、
 気がつけば Xmas、お正月も
 もうすぐですね。
 来月は秋月祭を予定しています！
 各フロアでの出し物に加え、
 今年も阿波踊りのぼんぼこ連さんが
 施設内で演舞して下さる予定です♪
 お楽しみに!!

晴雲秋月

H29.10月号

◆発行日◆H29.10.20
 ◆編集・発行◆
 社会福祉法人さくらが会
 特別養護老人ホーム
 秋月 広報・イベント委員会
 ◆住所◆177-0045
 東京都練馬区
 石神井台6-1-11
 ◆電話番号◆
 03-5935-8928

「晴雲秋月」とは…心に汚れ
 がなく澄み透けている例え。
 「晴雲」は晴れた空に浮かぶ
 白雲、「秋月」は秋の澄んだ
 空にかかる雲の意。

9月の行楽回和、
 職員有志でのBBQ♪
 職員の家族も
 たくさん参加しました♪

石神井台特別支援学校との
 地域交流を行いました

九月二十九日、石神井台特別支
 援学校から、授業の一環として中学
 三年生の生徒さんたち三十名ほど
 が遊びにきて下さいました。
 歌の発表や、手作りした作品のプ
 レゼント、交流を兼ねた手遊びな
 ど、創意工夫を凝らした内容であっ
 という間に時間が過ぎていきまし
 た。またお待ちしております！

敬老の日♪ 子どもたちが
 大勢遊びにきてくれました

今年も大いに盛り上がった敬老の
 日！ 秋月ご入所 最高齢の方は
 105歳を迎えられました。敬老の
 日がある週は、近くの保育園や児童
 デイが遊びにきてくれたり、和太鼓
 やエイサーのボランティア公演にも可
 愛らしい演者さんが。子どもたちの
 愛らしい姿に、皆様もとびつかりの
 笑顔で応えられていました。

思いつき楽しみました！
 過ぎ去りし秋月の夏

1EF 手作りおやつ
 かき氷&アイス♪
 涼しいわぁ

八月から十月にかけて、秋月では夏
 のイベントが盛りだくさん。暑さに
 負けず、夏を楽しもう！とユニツ
 ト職員も大いに意気込んで、各ユニ
 ツトで色々な企画が催されました。
 かき氷やアイスクリームサンデー
 を手作りするユニツト、スイカ割やピ
 アガーデンを企画したユニツト、盆踊
 り、とろろてん、流しうめん…中
 には夜に花火大会を企画したユニツト
 もありました。いつもと違う賑やか
 な雰囲気と心一杯に感じて頂
 き、いつも以上に笑顔の皆様でした。



いざご対面！
 元気よく御挨拶♪

野球の応援
 みていただね

手を合わせ
 笑顔をお返し

心を込めて作りました！
 どうもありがとうございます！

石神井台
 第二保育園の
 年長さんが
 きてくれました！

105歳
 おめでとうございます

お耳の遠い方にも好評です！
 子どもたちの
 勇ましい和太鼓！

大人気でした!!
 ちびっこエイサー♪

3CD ピアガーデン&
 カレーライスの夕べ♪

2CD スイカ割!!
 爽やかな秋の味♪

1EF 手作りおやつ
 かき氷&アイス♪

涼しいわぁ

1CD 盆踊り
 東京音頭、嵐坂節♪

5A ピアガーデン&
 たこ焼き&焼きそば♪
 おっどっどっど…☆

浴衣の美女が勢揃い!

おっどっどっど…☆

介護課長から



以前の広報誌では、秋月の施設内研修について書かせて頂きましたが、今回は九月の施設内研修のテーマにしました。「言葉遣いとコミュニケーション」について取り上げたいと思います。

私自身、言葉遣いが優れているとは言えませんし、「コミュニケーションが上手かと言われれば決して上手ではありません。言葉遣いに気を付けて下さい」と指導もしてきましたが、言葉遣いやコミュニケーションについて、多くの時間を割いて研修を行なってはいませんでした。そこで、言葉遣いやコミュニケーションを施設内研修のテーマに決めて実施したのですが、実施にあたり自分自身が調べたことを少しこの場でお伝えできればと思います。

「言葉遣いって誰に教えてもらったのかな?」「コミュニケーションってどこで学んだのかな?」といった疑問も含めてインターネット等を活用し調べ始めました。また、本を読む機会も少なくなっていましたので本も読みました。読みやすいものが良いと思い、テレビで活躍している元NHKアナウンサーの池上彰氏の「話す」「書く」「聞く」能力が仕事を支える「伝える力」というタイトルです。

まず、言葉はそもそも訓練によって促進されるのではなく、生まれながらに持っている能力であるということ。一歳でいくつかの言葉を話す子もいれば、三歳になっても一言も話さない子もいて、言葉の発達には個人差が大きいということです。確かに振り返ってみると自分自身の子どもの言葉の発達にも個人差があったように思います。

そもそも言葉遣いやコミュニケーションとはいったい学んだのか? を振り返ると、小学校の国語や道徳の授業程度で、それ以外は新聞や本を読んだり、テレビのクイズ番組だったりしたのではないかと思います。誰かに教わるというより、社会生活の中で自分なりに学んできたことが大きいでしょうね。最近では、大学でコミュニケーションを掲げる学部や学科も多くありますが、どちらかというと日常のコミュニケーションを学ぶのではないのかと。しかし、言葉遣いやコミュニケーションは社会生活を営む上で大切なことに違いありません。言葉遣いやコミュニケーションがうまくできない要素として、メール文化の社会が関係していると言います。相手を目の前にせず、メール等で文字を打つ、絵文字を送る等が当たり前になってしまう、会話が少なくなっているというのです。



冬の感染症の季節です!



十月に入り、ぐっと秋が深まりましたね。味覚の秋、行楽の秋と、過ごしやすく楽しいの多いこの季節を楽しみたい反面、朝夕の寒暖の差が大きく、着るものに悩んだり、体調を崩しやすいのもまたこの季節です。インフルエンザやノロウイルスなど、これから流行するであろう冬の感染症も心配ですね。しっかりと冬支度をして、元気にクリスマス・お正月を迎えましょう!

☆ 家族様へお願い
行政からインフルエンザの問診票が郵送されています。到着されましたらお早めに秋月へ持参願います。
☆ 衣替えの際には、羽織れる上着やひざ掛けなども併せてご準備をお願いします。
☆ ご面会時には手洗い・うがいやマスクの着用などにご協力下さい。また、体調不良時にはご面会をお控え頂く等、ご配慮いただくと幸いです。

もうすぐ 秋月祭



毎年このころには「さいます」が、今年も来る十一月二十六日(日)、秋月のショートステイ・入所をご利用頂いている皆様に向け、秋月祭を予定しています!

今回も、行事食、ボランティアのほろぼこ連様による阿波踊りの館内演舞、またフロアごとに様々な催しを企画しています。ご期待下さい!

● 1階フロア: 駄菓子バイキング、ヨーヨー

- 2階: 緑日、喫茶、記念撮影
 - 3階: 緑日、たこ焼き
 - 4・5階: 近隣のCafe、ラ・プリムールからの本格ケーキバイキング
- ※ 外出のご予定等がある場合には早めにお知らせ下さい。
※ 食材準備などの関係もあり、昼食・おやつ等、御家族様のお食事は用意しておりませんのでご了承下さい。



社会の現状のようです。

また、「コミュニケーションについては、ある統計で「私はコミュニケーション能力があると思う」という人は27.6%の回答だったようです。つまり、ほとんどのの方がコミュニケーションを苦手と感じているのです。このような苦手な方にコミュニケーション能力を高める方法として、調べた資料の中に次の四つことが挙げられていました。

一つめは、「聞き上手になろう」です。確かに相手が話している時に一生懸命に聞いてあげることによって相手はもっと話したくなりますし、逆の立場で話を良く聞いてくれるともう少し話そうと思うものです。

二つめが「質問上手になろう」です。質問が上手なのはテレビのレポーターで質問をいくつも用意して、質問の回答に対して次の質問も用意していると見えます。質問上手には知識や事前の準備が必要なのかもしれません。

三つめが「信頼関係を築こう」です。信頼関係を築くにはまず相手と多くの時間を共に過ごすことだと言います。短時間で信頼関係は築けません。共通の話題を見つけて関係を作る近道になると言います。出身地が同じであったり、同じ大学の卒業生だったり…。これも納得です。

共通点があると相手を身近に感じ、距離も縮まります。振り返ると友達になる人はこのケースが多かったように思います。

四つめの最後は「盛り上がる話題を選定しよう」です。出身地などの共通点はもちろん、趣味などが同じであったり、流行のものや美味しいお店を知っていたりすると話が盛り上がり、コミュニケーションが円滑になるようです。

このような様々な方法を活かして、私もコミュニケーション上手になりたいと感じた次第です。

池上彰氏の本の中には職員に指導する上で大切なこともいくつかあります。「叱るときは1対1で「褒める時はみんなの前で」その言葉に愛情があるのか?」など…。この場では見出しのみの紹介ですが、確かにそうだなと改めて感じました。

介護の仕事はロボットがサポートするというニュースを多く見ることがありますが、介護はまだ人が行う仕事だと思えますし、ロボットが出るものはありません。



ボランティアの皆様の紹介

八月十月に秋月にいらして下さったボランティアさんです。有難うございました! またお待ちしております!



秋月では、趣味・特技を披露して下さったり、車椅子の清掃や洗い物、お散歩のお手伝い等にご協力いただけるボランティアさんを募集しております。詳細は施設長 井上・介護課長 藤井まで!